

## はじめに（取扱い案内）

以下のスライドは、2018年3月22日に日本地理学会2018年春季学術大会（東京学芸大学）で発表した近藤の同名の発表のスライドをほぼそのまままとめたものです。ただし、発表時に他人を間違いを批判しながら、自分のスライドにも研究者の名前（マハン）を間違える（「ハマン」にしてしまっていた）という恥ずかしいミス（座長の成瀬先生にご指摘いただきました。ありがとうございました）をしていたので、その個所は訂正してあります。また、Web掲載にあたって、画像の画質を落としています。

本スライド集には、他者の著作の図版の引用・転載がありますが、学術研究に用いるという目的での利用で、かつ全国学会での研究発表として発表済みの発表用スライドそのままという形ですので、著作権等の侵害にはあたらないものと考えております。もし、お気づきの点等ございましたらお手数ですがご一方ください。

本発表への、学術的な見地に基づいたご批判、ご意見等は歓迎です。どうかご笑覧の上、ご指導ご叱責頂戴できれば幸いです。

また、本スライド集の二次的な利用は歓迎ですし、特段近藤への連絡も不要ですが、利用にあたって出典を示してくださるよう、お願い申し上げます。



日本地理学会2018年春季学術大会（2018.3.22：東京学芸大学）

# 「ポップ地政学」本の 掲載地図批判

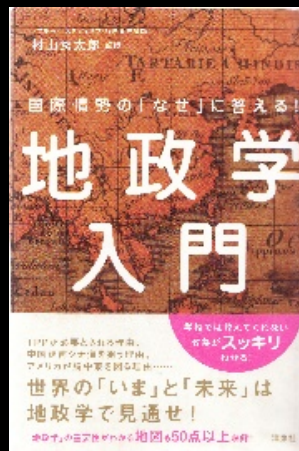
主に高校地理レベルでの内容の誤りについて

近藤暁夫（愛知大学）



# 社会的背景

- 昨今の「地政学ブーム」
- 論者は地理学プロパー以外
- 「ポップ地政学」（土佐弘之 2017）  
 或は「論壇地政学」（高木彰彦 2017）





# 地政学ブームへの斯学の対応

- 日本地政学の負の歴史を持つ我々が、今更マッキンダーやマハン流の古典地政学を用いて「地政学ブーム」に乗るわけにはいかない
- 他方で地理への関心の高まりともいえる「地政学ブーム」に沈黙を保つのも責任放棄
- 「批判地政学の可能性」が議論



# 批判地政学の弱点

- ディスコース分析（言説分析）に依拠することによる「テキスト偏重」
- とにかく難解

批判地政学の立場に立つ研究者は（中略）激しい批判を加えるものの、逆に批判地政学ないしはそれに近い立場で書かれたアカデミックな本は一般読者には届かず（中略）ポップ地政学本ばかりが流通するという状況

土佐弘之（2017）地政学的言説のバックラッシュ，現代思想45-18より

「地政学」の重要性がわかる**地図**も**50点以上**収録!

# 本報告の趣旨

**目からウロコの地図満載!**

地図を逆さにするだけでこんなにいろんなことがわかる



21世紀の  
**地政学**  
アトラス

- 批判地政学の「難解なテキスト偏重」はとりあえず脇に置いて、
- 「ポップ地政学」の本も 「地政学」を名乗る以上は最低限の地理知識とそれを踏まえた科学的な地図を掲載しているはずだとの認識のもと
- せめて高校地理レベルの地図がこれらの「ポップ地政学」本に載っているかどうかを検討した

激変する世界情勢。

日本のとるべき針路の答えは、

**地図にある!**

PHP文庫

定価:本体780円(税別)



地理と  
世界史で  
つかむ  
日本人の必須教養!  
ビジネスパーソン必携!

佐藤 優



定価:本

付録  
今がわかる  
世界地図





# 検討の手順（対象とする書籍）

- 2017年中にインターネット書店で入手できた「地政学」をタイトルに含む2000円以下の書籍（一般書，啓蒙書）のうち、再刊本と訳書を除いた39冊を「ポップ地政学本」として抽出
- 掲載されている地図図版841件を対象として、表現内容が「地理の本に相応しい水準か」分析



# 検討の手順（地図の評価）

- 国境線の取り違え、島嶼の抹消等、地理を名乗る本として絶対にやってはいけない水準の誤りが含まれる地図→**致命的地図**として評価
- 距離尺がないなど、地理学の本としては不十分な地図→**改善の余地のある地図**として評価
- それ以外の地図→**問題のない地図**として評価





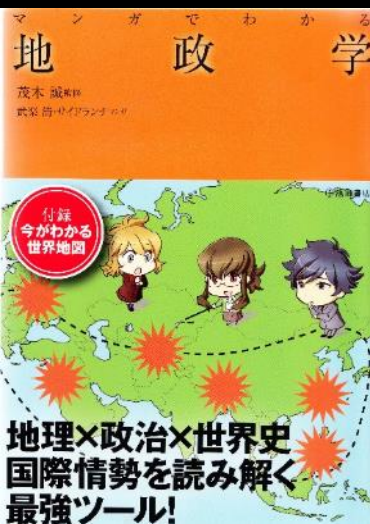
# 検討の結果

- 対象とした841件の地図のうち、3分の2にあたる551件が「致命的地図」、222件が「改善の余地がある地図」、68件が「問題のない地図」
- 一言でいえば、「ポップ地政学本に載っている地図の3分の2はクソで、まともな地図は1割に満たない」
- 39冊中「致命的地図」がなかった本は4冊のみ（これとは別に1枚も地図が載っていない地政学を名乗る本が3冊ある）

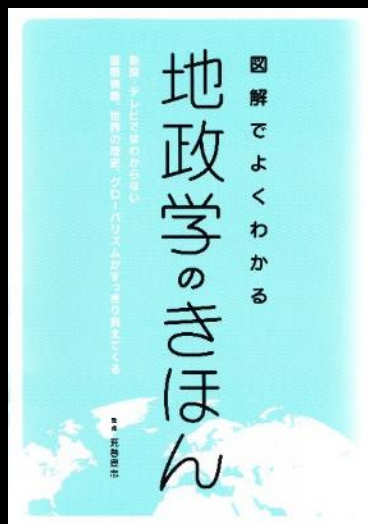
著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
茂木誠監修	マンガでわかる地政学	14	60	0	74	81%	池田書店、2016
荒巻豊志監修	図解でよくわかる地政学のきほん	23	59	7	89	66%	誠文堂新光社、2016
三橋貴明監修	今が地政学でわかる！リアルな新世界地図	10	57	4	71	80%	メディアソフト、2017
茂木誠	世界史で学べ！地政学	19	42	1	62	68%	祥伝社、2015
茂木誠編	図解 世界史で学べ！地政学	25	35	2	62	56%	祥伝社、2017
藤井巖喜	最強兵器としての地政学	5	34	1	40	85%	ハート出版、2016
乃至政彦監修	戦国の地政学	6	32	5	43	74%	実業之日本社、2017
村山秀太郎監修	国際情勢の「なぜ」に答える！地政学入門	17	30	16	63	48%	洋泉社、2016
高橋洋一	世界のニュースがわかる！図解地政学入門	12	28	1	41	68%	あさ出版、2015
秋元千明	戦略の地政学—ランドパワーvsシーパワー—	6	25	4	35	71%	ウェッジ、2017
地政学地図研究会編	21世紀の地政学アトラス—反グローバル時代の覇権戦争のゆくえ—	12	24	14	50	48%	小学館、2016
沢辺有司	図解 いちばんやさしい地政学の本	17	18	1	36	50%	彩図社、2017
村山秀太郎監修	地政学で読み解く！海がつくった世界史	12	15	1	28	54%	実業之日本社、2017
茂木誠	学校では教えてくれない地政学の授業	0	13	2	15	87%	PHP研究所、2016
倉山満	世界一わかりやすい地政学の本	5	12	1	18	67%	ヒカルランド、2016
櫻井よしこ	地政学で考える日本の未来—中国の覇権戦略に立ち向かう—	2	11	0	13	85%	PHP文庫、2017
兵頭二十八	日本史の謎は地政学で解ける	10	9	0	19	47%	祥伝社、2017
櫻井よしこ	中国に立ち向かう覚悟	0	8	0	8	100%	小学館、2012
福富満久	Gゼロ時代のエネルギー地政学—シェール革命と米国の新秩序構想—	1	6	0	7	86%	岩波書店、2015
倉戸康行	地政学リスク—歴史をつくり相場と経済を攪乱する震源の正体—	2	5	0	7	71%	ダイヤモンド社、2016
武貞秀士	東アジア動乱—地政学が明かす日本の役割—	7	5	1	13	38%	角川書店、2015
兵頭二十八	「地政学」は殺傷力のある武器である。	0	4	0	4	100%	徳間書店、2016
船橋洋一	<b>21世紀 地政学入門</b>	2	3	0	5	60%	文春新書、2016
日本再建イニシアティブ	現代日本の地政学—13のリスクと地経学の時代—	2	3	0	5	60%	中公新書、2017
佐藤優	佐藤優の「地政学リスク講座2016」—日本でテロが起きる日—	2	2	0	4	50%	時事通信社、2015
佐藤優	使える地政学—日本の大問題を読み解く—	1	2	0	3	67%	朝日新書、2016
須藤繁	石油地政学の新要素—石油情勢に影響を与える諸要因—	1	2	0	3	67%	同友館、2010
杉本嘉朗	尖閣から日本列島へ赤い触手—新地政学の時代—	0	2	0	2	100%	ルネッサンス・アイ、2015
佐藤優	現代の地政学	1	1	3	5	20%	晶文社、2016
山内昌之・佐藤優	新・地政学—「第三次世界大戦」を読み解く—	0	1	0	1	100%	中公新書ラクレ、2016
山内昌之編	中東とISの地政学—イスラーム、アメリカ、ロシアから読む21世紀—	4	1	1	6	17%	朝日選書、2017
菅沼光弘	日本人が知らない地政学が教えるこの国の針路	1	1	0	2	50%	KKベストセラーズ、2015
杉田弘毅	「ポスト・グローバル時代」の地政学	1	0	1	2	0%	新潮選書、2017
藤田勉・倉持靖彦	グローバル投資のための地政学入門	0	0	2	2	0%	東洋経済新報社、2016
山内昌之・佐藤優	第3次世界大戦の罠—新たな国際秩序と地政学を読み解く—	1	0	1	2	0%	徳間書店、2015
寺島実郎	中東・エネルギー・地政学—全体知への体験的接近—	1	0	0	1	0%	東洋経済新報社、2016
渡部昇一	世界の地政学的大転換を主導する日本	0	0	0	0	0%	徳間書店、2016
黄文雄	地政学で読み解く 没落の国・中国と韓国 繁栄の国・日本	0	0	0	0	0%	徳間書店、2017
板垣英憲	『悪の地勢学』と『悪の戦争経済』でわかった日本人が背負う世界大戦重大リスク	0	0	0	0	0%	ヒカルランド、2016

# 致命的な地図掲載数ワースト5

著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
茂木誠監修	マンガでわかる地政学	14	60	0	74	81%	池田書店、2016
荒巻豊志監修	図解でよくわかる地政学のきほん	23	59	7	89	66%	誠文堂新光社、2016
三橋貴明監修	今が地政学でわかる！リアルな新世界地図	10	57	4	71	80%	メディアソフト、2017
茂木誠	世界史で学べ！地政学	19	42	1	62	68%	祥伝社、2015
茂木誠編	図解 世界史で学べ！地政学	25	35	2	62	56%	祥伝社、2017



1位



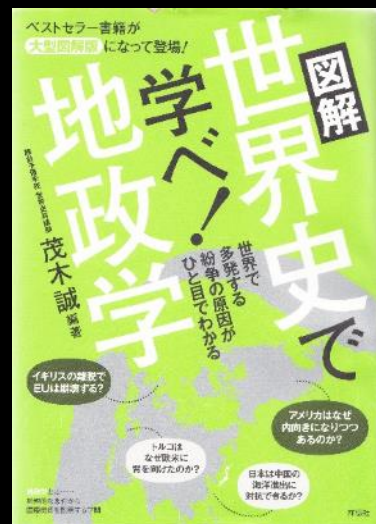
2位



3位



4位

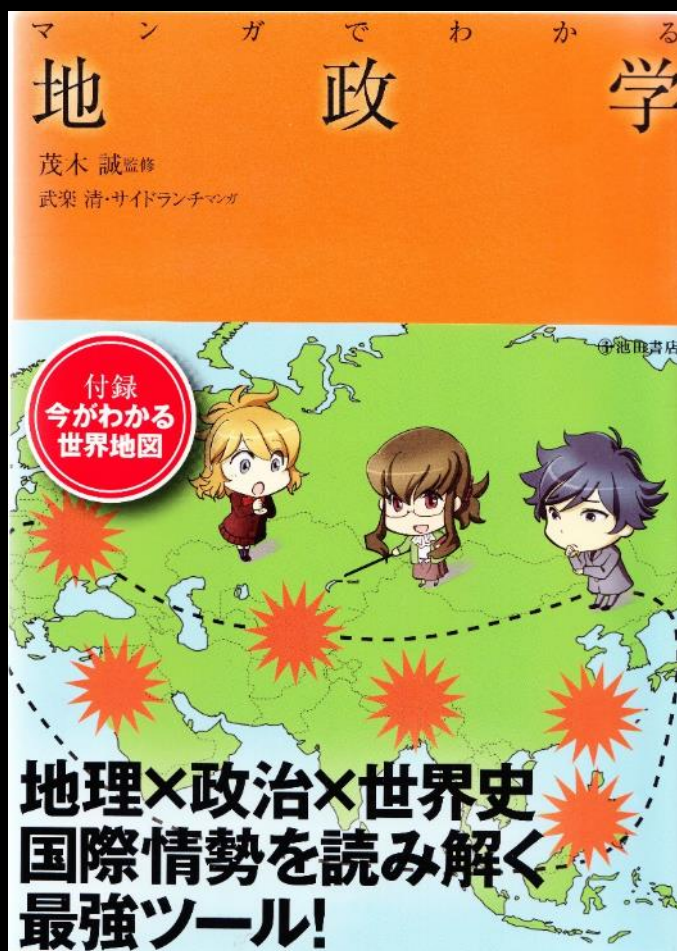


5位



# 栄えあるワースト1位

著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
茂木誠監修	マンガでわかる地政学	14	60	0	74	81%	池田書店、2016



## はじめに

下に2枚の世界地図を並べてみました。

右の図はメルカトル図法といって、学校の教室によく貼ってある見慣れたものです。経度と緯度を直線で表せるので、太陽の位置で船の進む方向を決めていた時代に、船乗りが使っていました。

メルカトル図法を見て、ロシアやカナダってバカでかいなあ、日本って小さいなあ、と子ども心に思った方も多いでしょう。でもこれは、本当の地球の姿とは程遠いのです。

丸い地球の表面を、みかんの皮のように平たくむいたのがメルカトル図法なのです。引き伸ばされたみかんの皮を見ても、みかんの姿はわかりません。

左の図は正距方位図法といいます。「中心からの距離と方位が正しい」という意味で、宇宙から地球を見た姿に一番近い地図です。地球の反対側はうまく表せませんが、一つの大陸を観察する場合には、この図法が一番正確なのです。

これを見ると、ロシアとカナダが北極を挟んだ隣国である

ことがはじめてわかるでしょう。中国やインドがかなりの大国であること、ロシアは北極海以外に海への出口がほとんどないことがわかります。

地政学は、地理的条件から国家の行動を説明します。

「国家の行動原理は生き残りである」

「隣国同士は対立する」

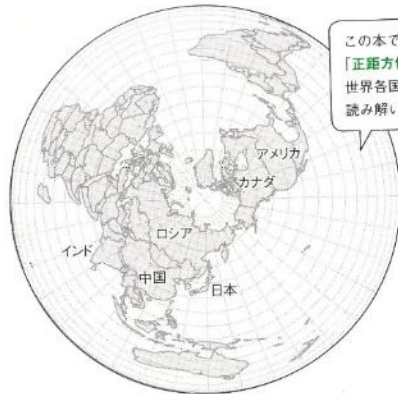
「敵の敵は味方」

など基本原理はシンプルですが、大国の指導者が世界地図を見ながら考えていることを追体験できる、エキサイティングな学問です。

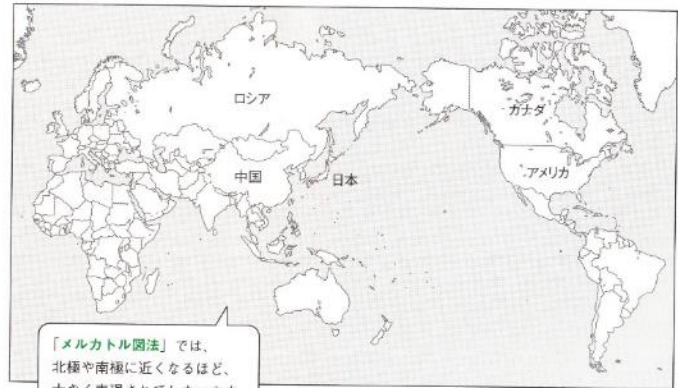
どうぞ、お楽しみください！

茂木 誠

正距方位図法で描かれた世界地図



メルカトル図法で描かれた世界地図



地政学は、地理的条件から国家の行動を説明します。

## 正距方位図法で描かれた世界地図



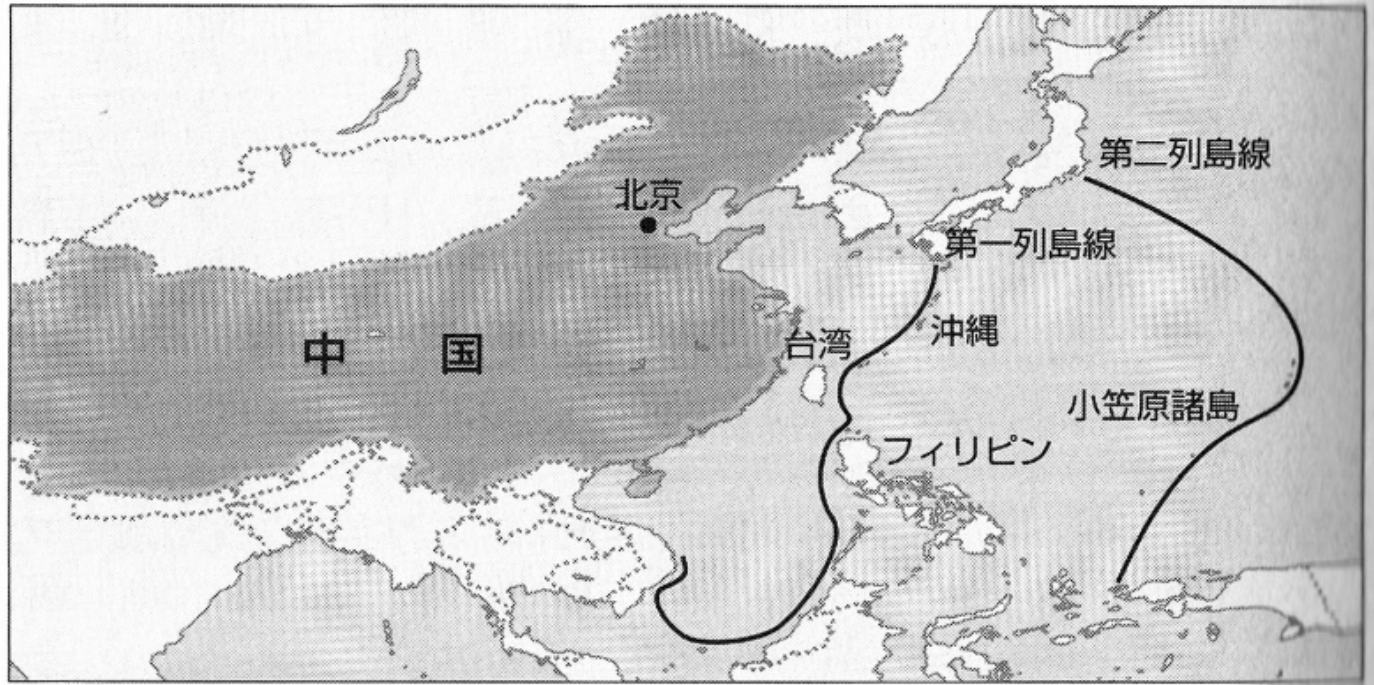
この本では、基本的に「正距方位図法」を用いて世界各国の関係を読み解いていきます！

どうみても「正積方位図法」





ランドパワー中国はアジアの海上覇権を目論む

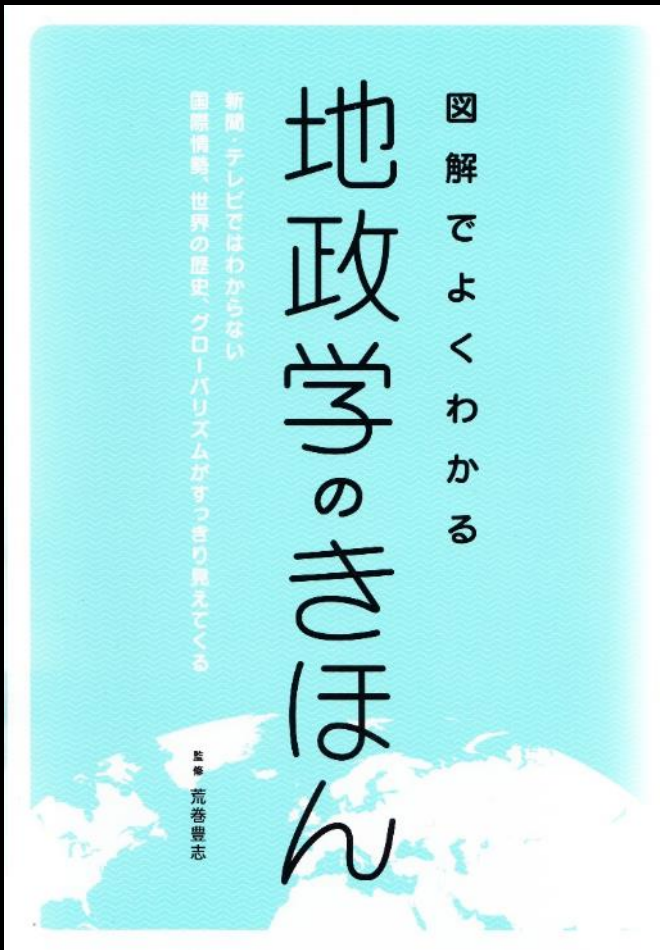


尖閣諸島領有主張の動きは、長期の計画に基づくものだった。小笠原以西の海域を制圧するのが中国海軍の目的である。

地図を歪ませてはいけないと習いませんでした？

# ワースト2位

著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
荒巻豊志監修	図解でよくわかる地政学のきほん	23	59	7	89	66%	誠文堂新光社、2016



東進ハイスクールのホームページより



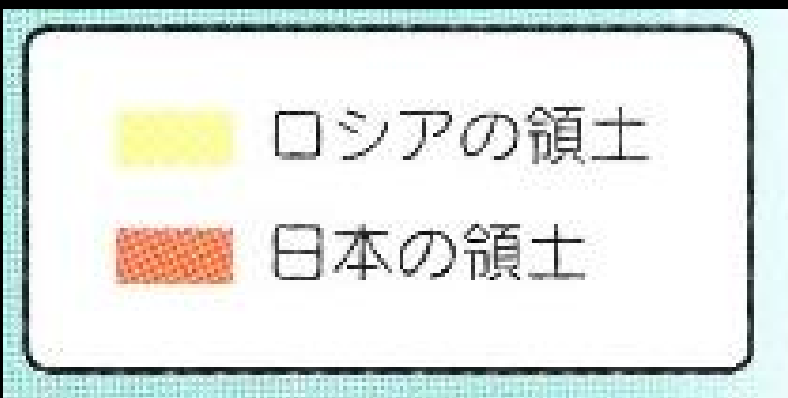
▼ 朝鮮半島に向かう日本とロシア



ポーツマス条約の主な内容

1. 朝鮮半島における日本の政治、軍事、経済的優越権を認める
2. ロシアは遼東半島の租借権を日本に譲渡する
3. ロシアは長春以南の南満洲支線（南満洲鉄道）に関する諸権利を日本に譲渡する
4. ロシアは樺太の北緯 50 度以南の領土を日本に譲渡する
5. ロシアは沿海州における漁業権を日本に与える

ロシアの領土でかすぎ！

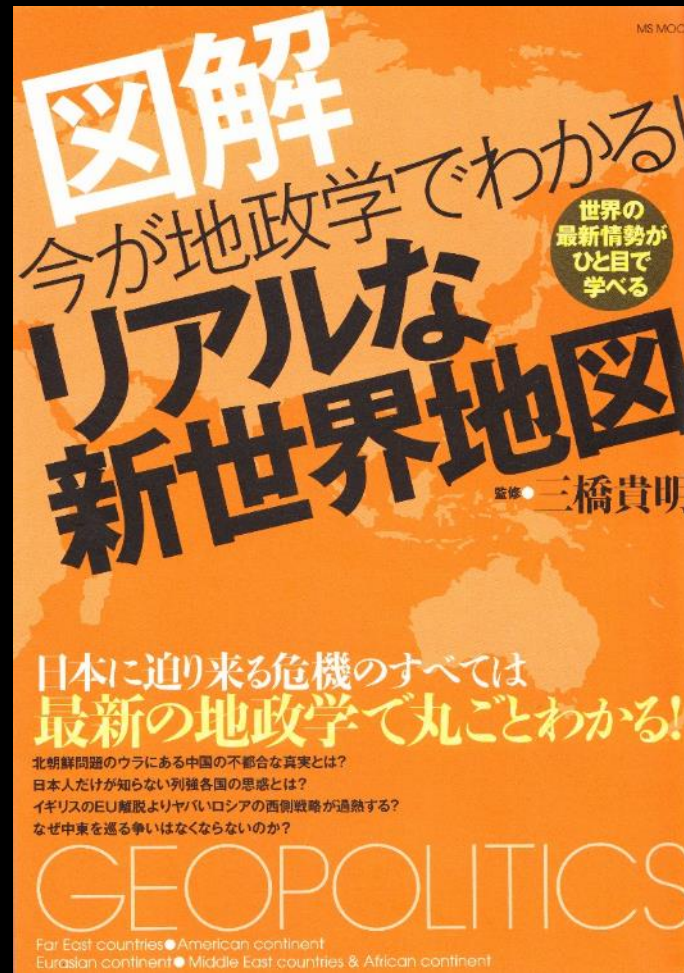


これで世界史の講師 . . .



# ワースト3位

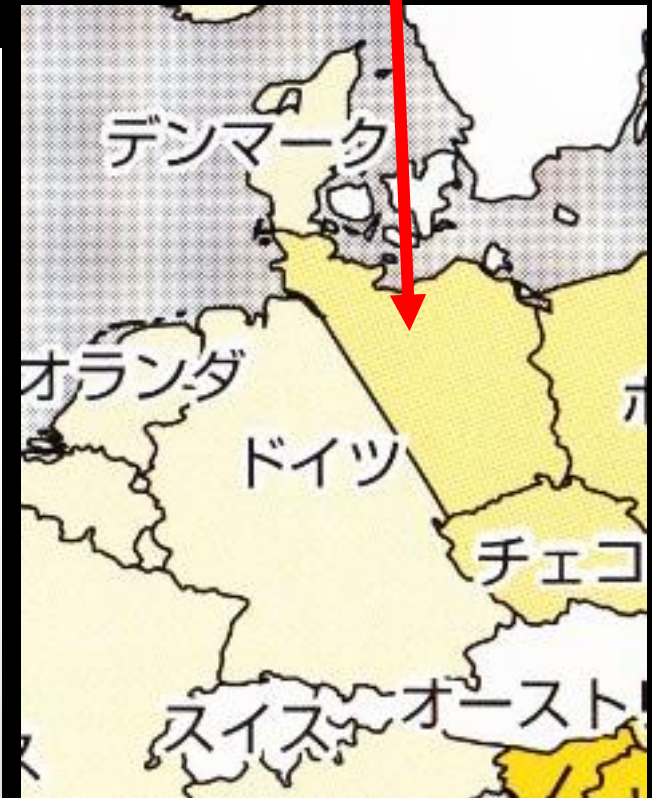
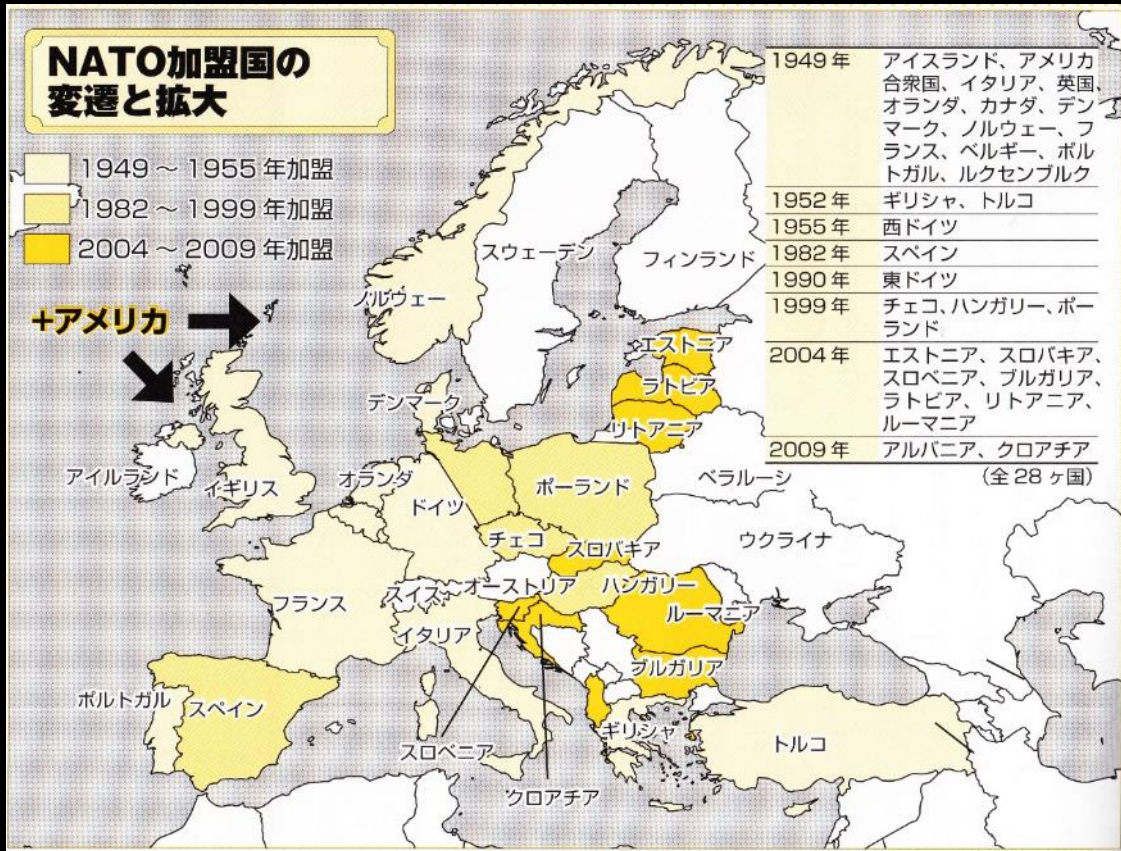
著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
三橋貴明監修	今が地政学でわかる！リアルな新世界地図	10	57	4	71	80%	メディアソフト、2017



# どこが「リアル」何だか・・・



東ドイツ (らしい)





# 致命的な地図掲載率ワースト5 (地図枚数10枚以上の本のうち)

著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
茂木誠	学校では教えてくれない地政学の授業	0	13	2	15	87%	PHP研究所、2016
藤井巖喜	最強兵器としての地政学	5	34	1	40	85%	ハート出版、2016
櫻井よしこ	地政学で考える日本の未来—中国の覇権戦略に立ち向かう—	2	11	0	13	85%	PHP文庫、2017
茂木誠監修	マンガでわかる地政学	14	60	0	74	81%	池田書店、2016
三橋貴明監修	今が地政学でわかる！リアルな新世界地図	10	57	4	71	80%	メディアソフト、2017

祝 茂木誠氏2冠達成！



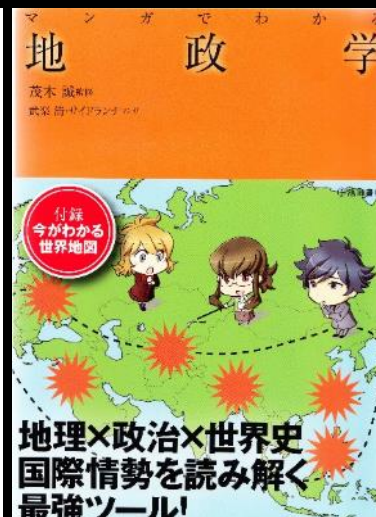
1位



2位



3位



4位



5位

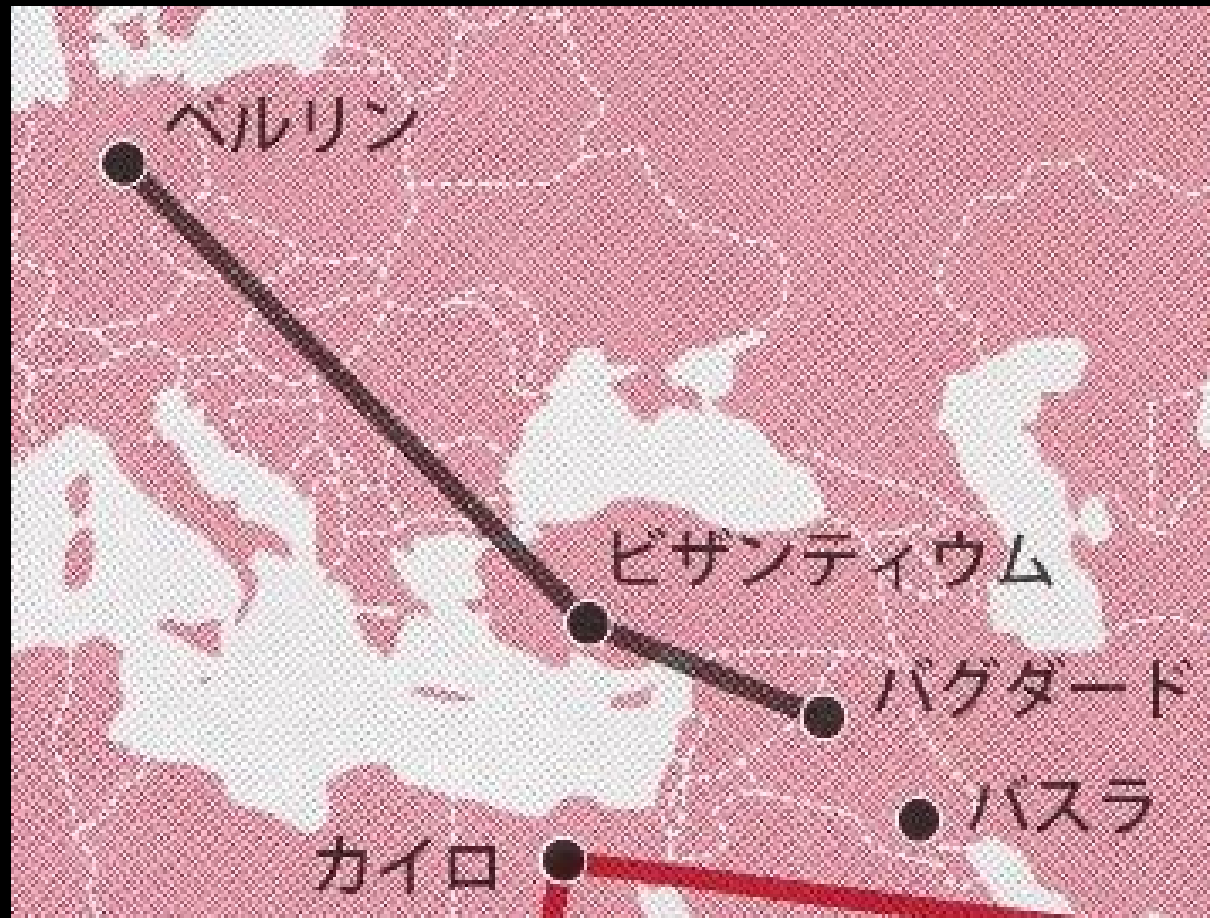


# ワースト2位

著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
藤井巖喜	最強兵器としての地政学	5	34	1	40	85%	ハート出版、2016



《教科書の3B政策と3C政策の図》



そりゃあ、ドイツ負けるよね。

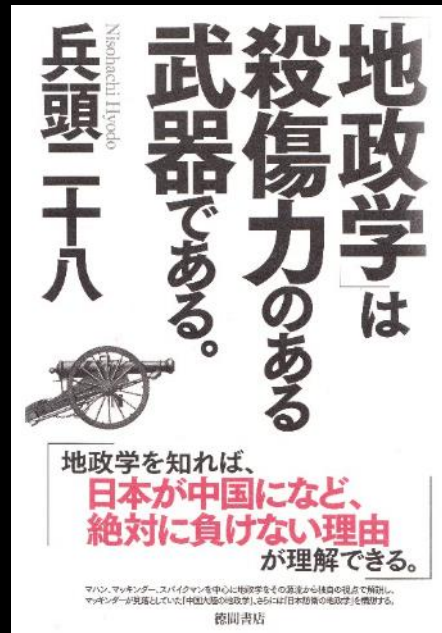
藤井巖喜『最強兵器としての地政学』46頁

著者は「国際政治学者」らしいが・・・



# 致命的な地図掲載率100%の本

著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
櫻井よしこ	中国に立ち向かう覚悟	0	8	0	8	100%	小学館、2012
兵頭二十八	「地政学」は殺傷力のある武器である。	0	4	0	4	100%	徳間書店、2016
杉本嘉朗	尖閣から日本列島へ赤い触手—新地政学の時代—	0	2	0	2	100%	ルネッサンス・アイ、2015
山内昌之・佐藤優	新・地政学—「第三次世界大戦」を読み解く—	0	1	0	1	100%	中公新書ラクレ、2016





ここまで取り上げた本の数々は、  
基本的に弱小出版社が出すいわゆる  
「トンデモ本」の類なので、あ  
る意味納得ではある。

しかし、日本のポップ地政学のよ  
り深刻な問題は、大手出版社が出  
している本を含めて、「（少なく  
とも地図に関しては）トンデモ本  
でないもの」が存在しない点にあ  
る。

著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
地政学地図研究会編	21世紀の地政学アトラスー反グローバル時代の覇権戦争のゆくえー	12	24	14	50	48%	小学館、2016



小学館



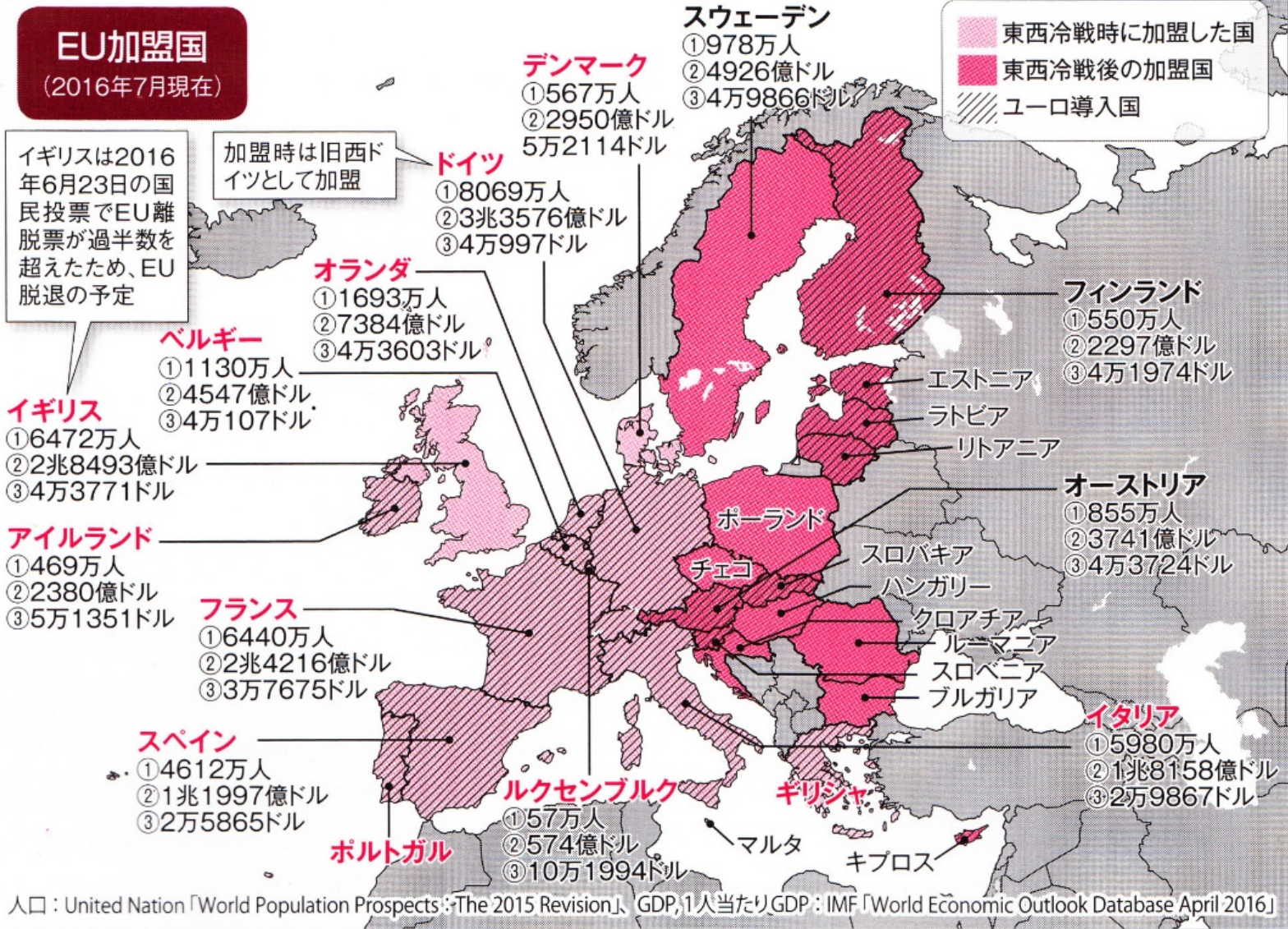
# EU加盟国

(2016年7月現在)

イギリスは2016年6月23日の国民投票でEU離脱票が過半数を超えたため、EU脱退の予定

加盟時は旧西ドイツとして加盟

東西冷戦時に加盟した国  
東西冷戦後の加盟国  
ユーロ導入国



人口：United Nation「World Population Prospects: The 2015 Revision」、GDP、1人当たりGDP：IMF「World Economic Outlook Database April 2016」

凡例：①人口 ②名目GDP ③1人当たり名目GDP (2015年)

## いつの間にスイスは永世中立をやめたのだ？

地政学地図研究会編『21世紀の地政学アトラス』82頁



著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
武貞秀士	東アジア動乱—地政学が明かす日本の役割—	7	5	1	13	38%	角川書店、2015

# 東アジア動乱

地政学が明かす日本の役割

武貞秀士



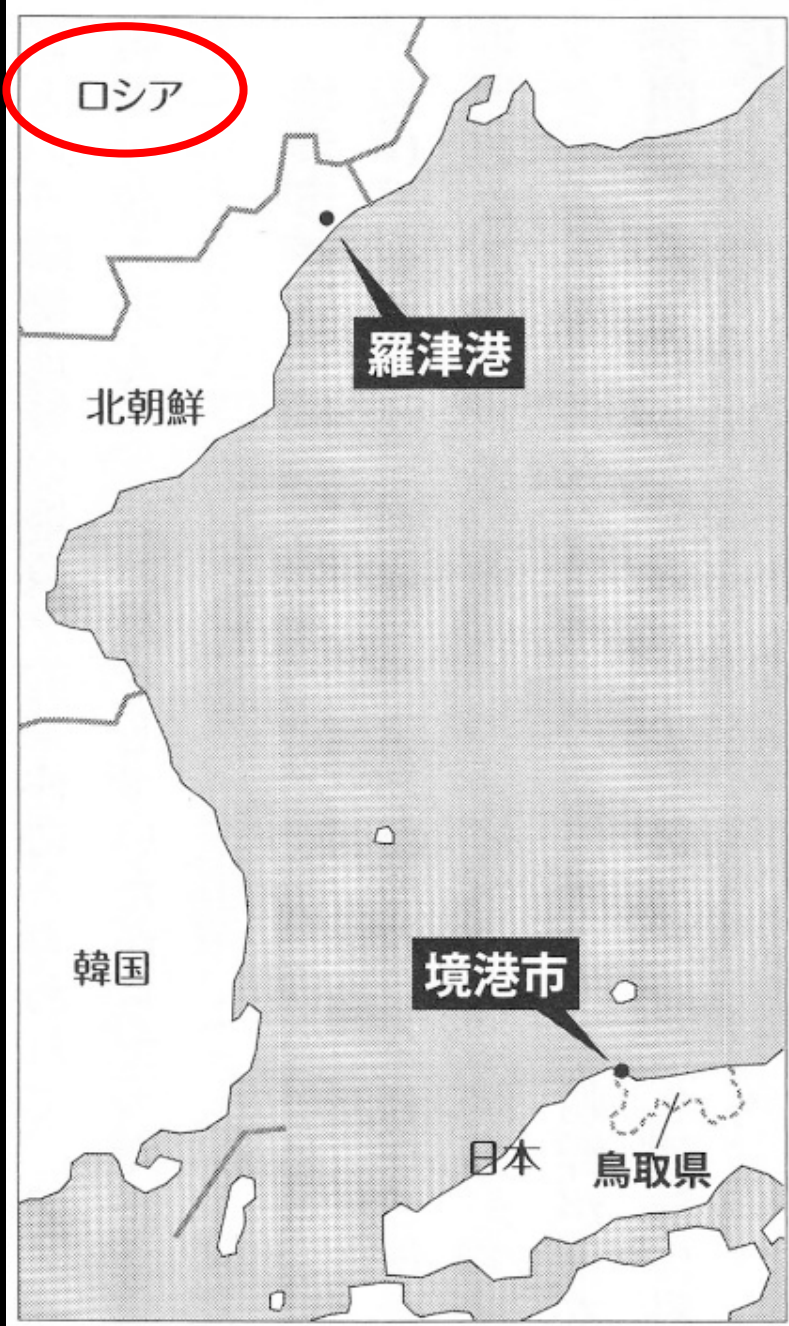
## 太平洋にフタをする日本

地政学から日中韓外交の真意が見える

定価：本体800円(税別)

角川Oneテーマ21

角川書店



確かに「東アジアが動乱」  
している・・・

鳥取県境港市と北朝鮮の位置関係

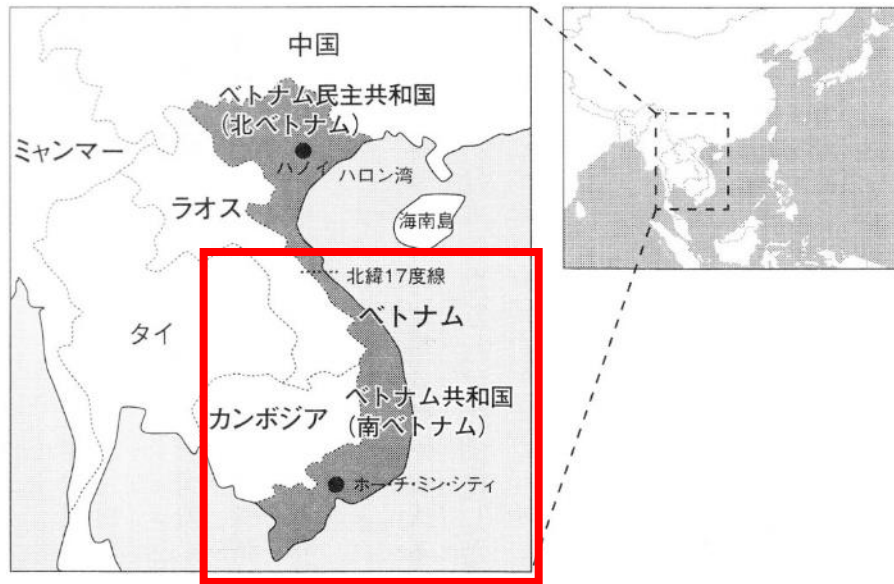
著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
高橋洋一	世界のニュースがわかる！図解地政学入門	12	28	1	41	68%	あさ出版、2015



大学教授（博士）の著書



図35 ベトナム戦争：南北ベトナムとそれぞれの支援国



	ベトナム共和国 (南ベトナム)		ベトナム民主共和国 (北ベトナム)
	アメリカ合衆国		南ベトナム解放民族戦線
	大韓民国		民主カンプチア
	台湾		パテート・ラオス
	オーストラリア		ソビエト連邦
	フィリピン		中華人民共和国
	タイ		朝鮮民主主義人民共和国
	ニュージーランド		
	クメール共和国		
	ラオス王国		

VS

サイゴン陥落時に著者は20歳  
記憶力は大丈夫なのか・・・

著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
佐藤優	佐藤優の「地政学リスク講座2016」－日本でテロが起きる日	2	2	0	4	50%	時事通信社、2015



時事通信社

◎クリミア半島の位置



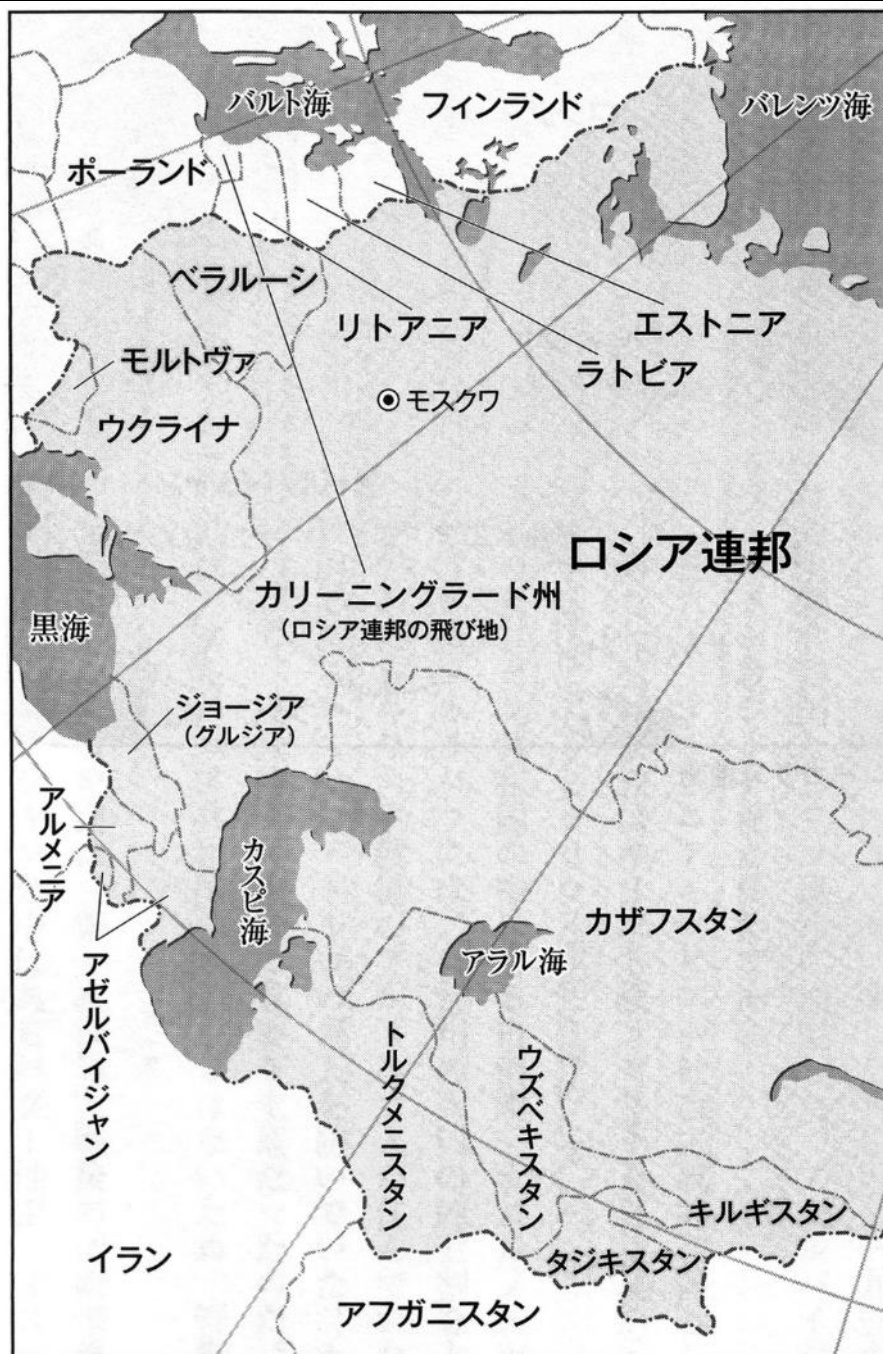
著者は外務省に居たんですよ？



著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
佐藤優	使える地政学—日本の大問題を読み解く—	1	2	0	3	67%	朝日新書、2016



朝日新聞出版



アフガニスタンが . . .

ロシア、中央アジア地図



書店に地政学の本がたくさん並ぶようになりました。ところが地政学と名前がついていても、箸にも棒にもかからないのが九割以上です。  
(中略) だから読むと頭が悪くなる。

佐藤優 (2016) 『現代の地政学』 晶文社 : 250

⇒この指摘は本当にその通りだと思う。



著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
山内昌之・佐藤優	新・地政学―「第三次世界大戦」を読み解く―	0	1	0	1	100%	中公新書ラクレ、2016

549  
Yamauchi Masayuki / Sat

山内昌之 + 佐藤優

「第三次世界大戦」を読み解く

# 新・地政学

これが、世界を見るカギだ!

歴史分析  
地政学  
宗教

歴史学の泰斗と  
インテリジェンスの第一人者  
が示す “羅針盤”

中公新書ラクレ

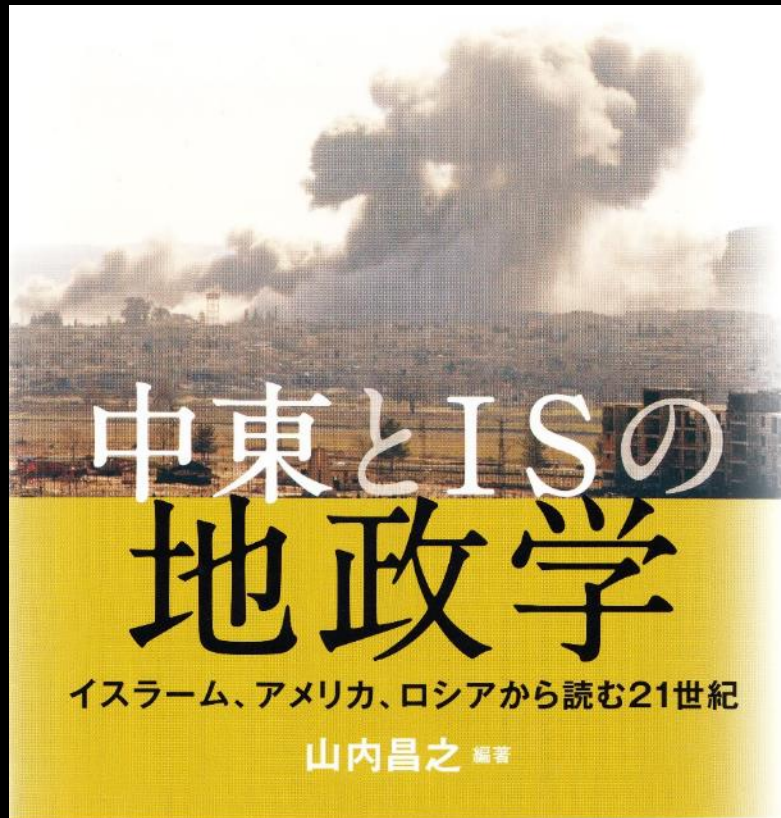
中央公論新社  
東大名譽教授との共著

本書関連地図



東大の先生は中東がご専門らしいけど、一枚しかない地図で . . .

著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
山内昌之編	中東とISの地政学—イスラーム、アメリカ、ロシアから読む21世紀—	4	1	1	6	17%	朝日選書、2017



トランプ、プーチンから終わらぬテロ  
トルコ、欧州、イラン、イスラエルの動向まで

**現代世界の  
地殻変動に迫る!**

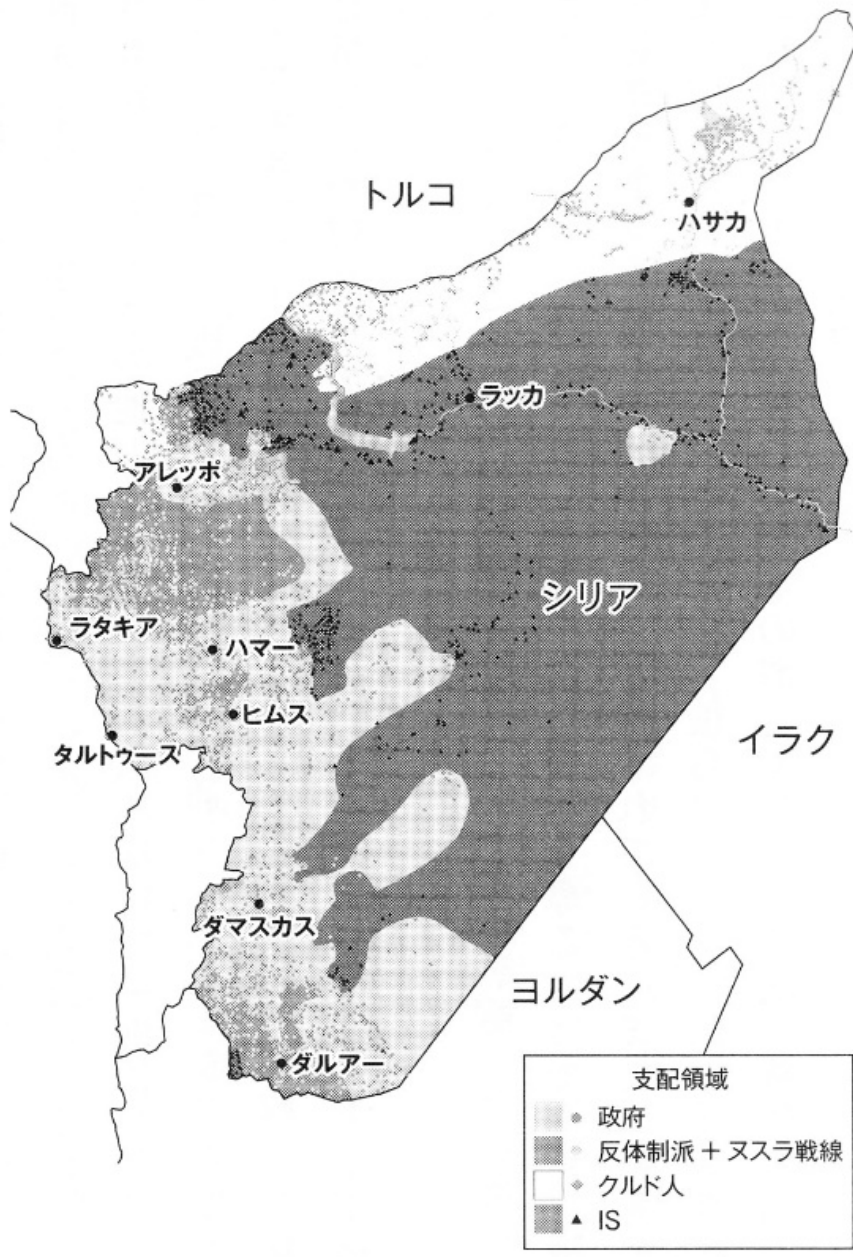
鼎談 山内昌之×宮家邦彦×中川恵  
「中東混迷を読み解く」

朝日新聞出版

朝日新聞出版  
東大名譽教授の編著

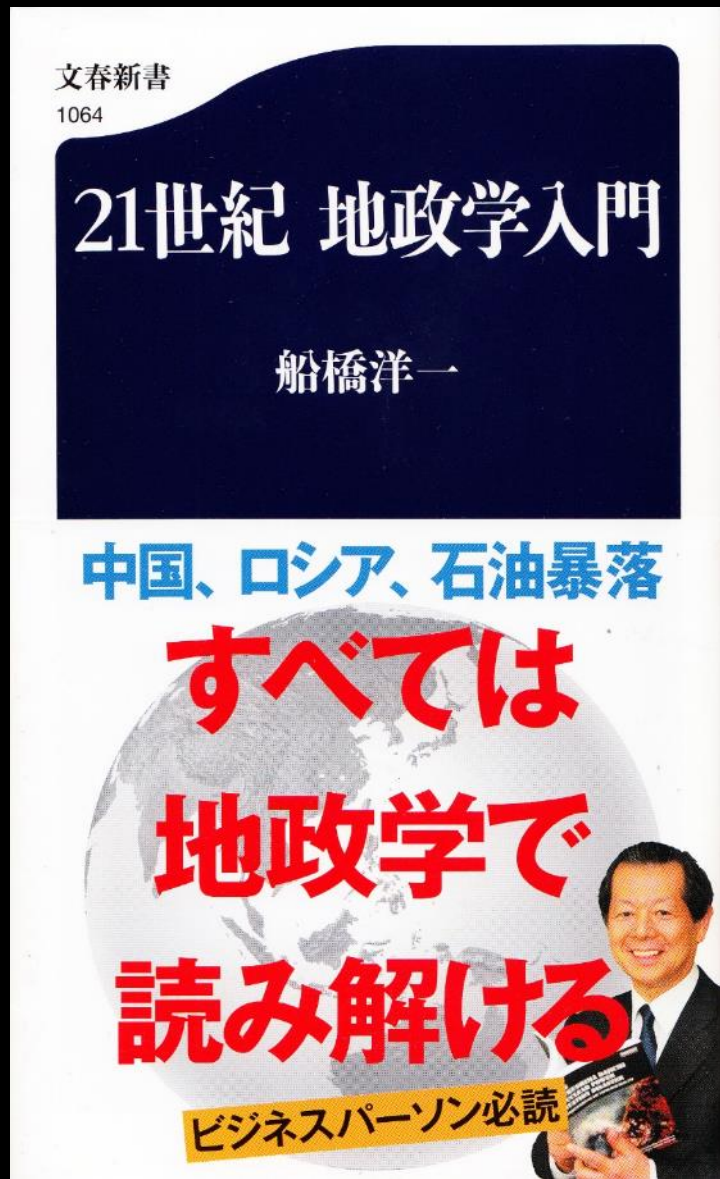


「IS」と「ヌスラ戦線」の配置



ヨルダンがイスラエルを併合し、ついでにゴラン高原も併合している。

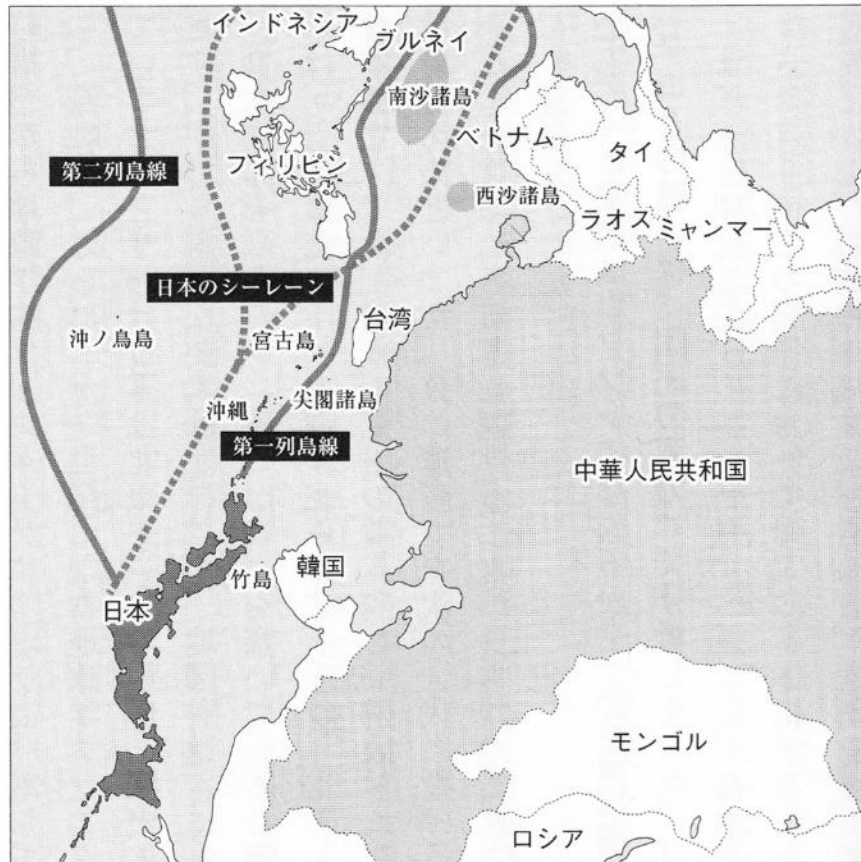
著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
船橋洋一	21世紀 地政学入門	2	3	0	5	60%	文春新書、2016



文芸春秋社  
朝日新聞元主筆

## 第5章

# 日本の戦略



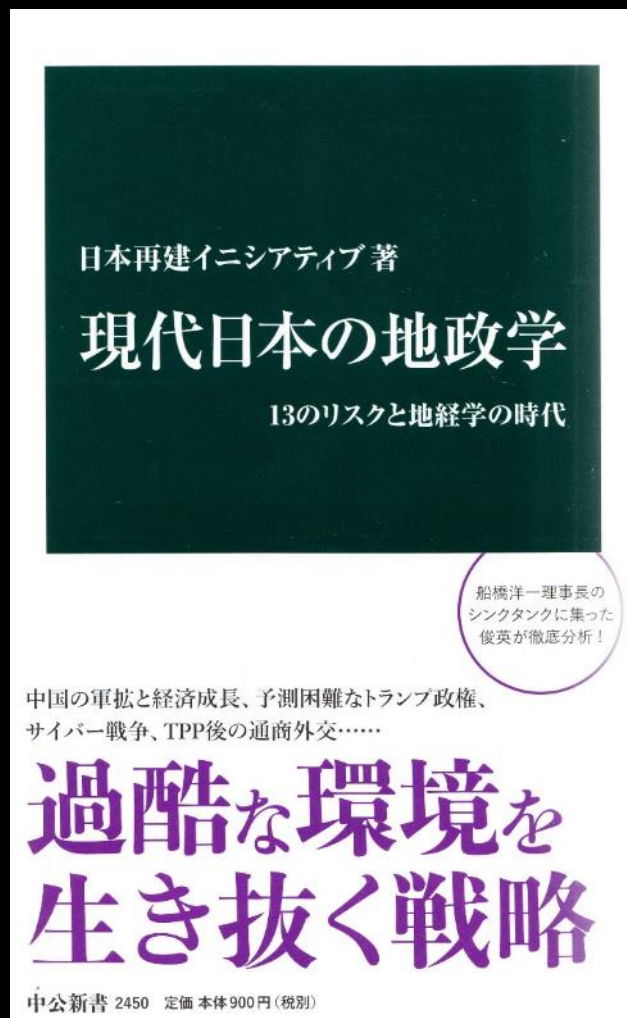
中国の「列島線」と海洋アジア



竹島が対馬海峡に . . .

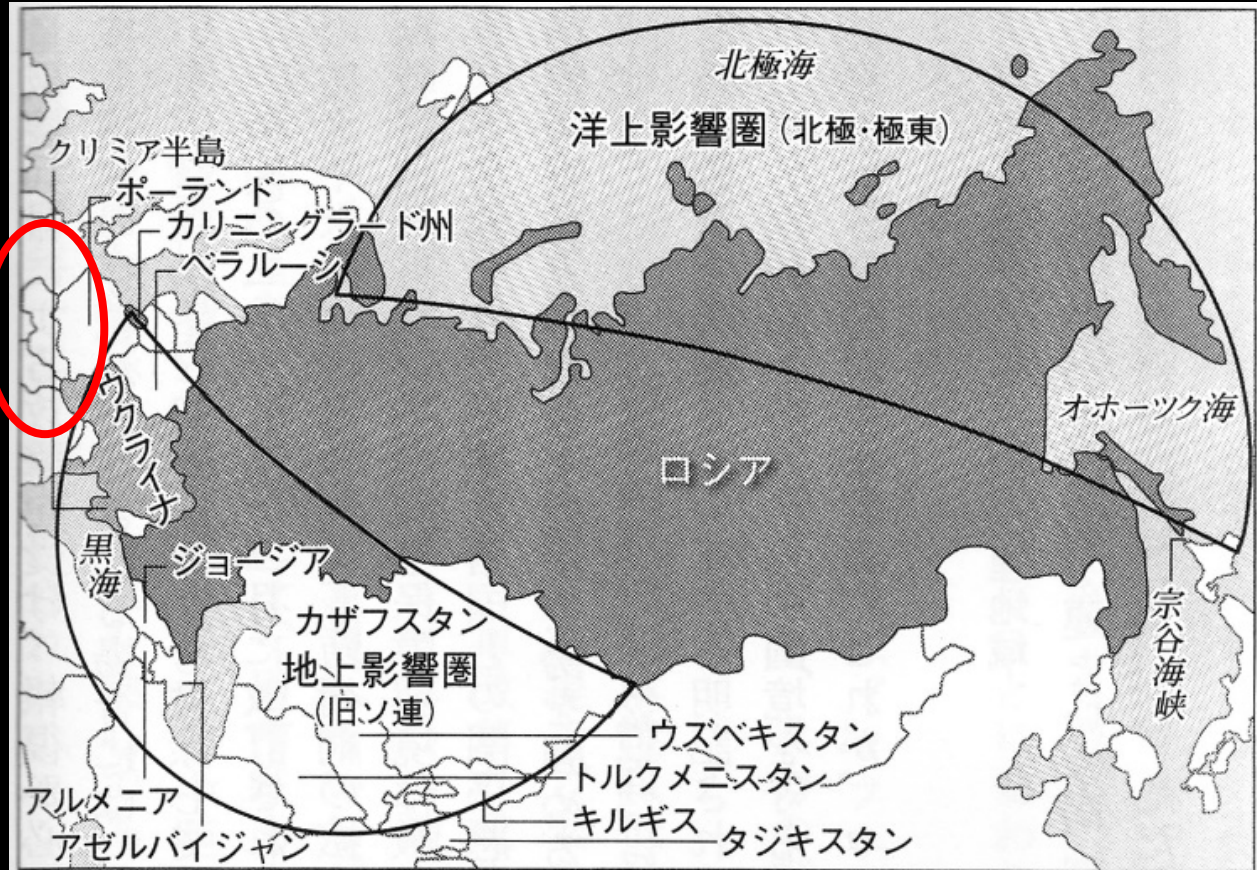


著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
日本再建イニシアティブ	現代日本の地政学—13のリスクと地経学の時代—	2	3	0	5	60%	中公新書、2017



中央公論新社

朝日新聞元主筆主催のシンクタンク



地図5-1 ロシアの影響圏

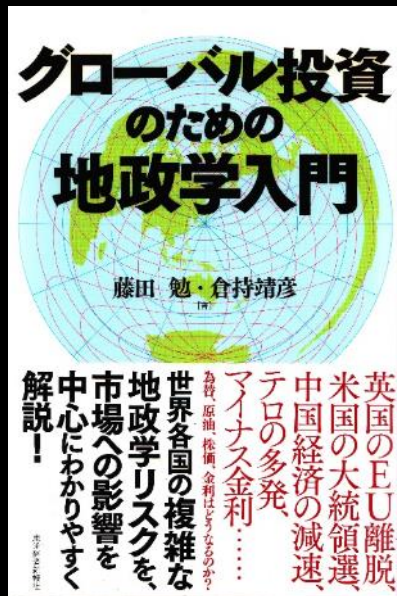
## チェコスロバキア復活 . . .

# 致命的な地図がない本（ただし最大でも地図総数2枚）

著者	タイトル	改善	致命的	問題なし	総計	致命率	書誌情報
杉田弘毅	「ポスト・グローバル時代」の地政学	1	0	1	2	0%	新潮選書、2017
藤田勉・倉持靖彦	グローバル投資のための地政学入門	0	0	2	2	0%	東洋経済新報社、2016
山内昌之・佐藤優	第3次世界大戦の罠—新たな国際秩序と地政学を読み解く—	1	0	1	2	0%	徳間書店、2015
寺島実郎	中東・エネルギー・地政学—全体知への体験的接近—	1	0	0	1	0%	東洋経済新報社、2016



地図2枚



地図2枚



地図2枚



地図1枚



# まとめ

- 現在日本で入手できる「ポップ地政学」の本39冊のうち、3枚以上の地図を掲載し、かつそれらの地図に致命的な誤りがない本は皆無
- 異口同音に「地理」や「地図」が大事だと言いながら、行動が伴っていない
- 「地政学」が何なのかは読んでいてもよくわからないが、これらの本の著者が「地理」や「地図」が大事だと言いながら自身は地理も地図もわかっていないことだけはよくわかる
- 疑似科学というよりも反科学

# ポップ地政学の自己崩壊

それ〔引用注：ポップ地政学〕は、**地図**という**視覚情報**を使うがゆえに、認知心理学者ダニエル・カーネマンらの言う認知システム1（直感や経験などに基づく速い思考）に直接的に訴えるため、その訴求力は大きい。

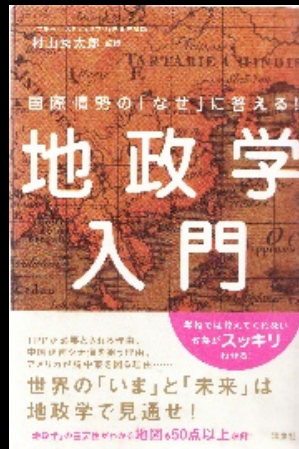
土佐弘之（2017）地政学的言説のバックラッシュ，現代思想45-18より



しかし、その訴求力は「用いている地図が一定以上のレベルであること」が前提。ゴミのような地図の存在は、適切に指摘さえすれば、ポップ地政学自体のレベルの低さを読者に訴求する。

# 「ポップ地政学」への対処

- 地図がゴミであることを冷静に周知させる
- あとは放っておけば勝手に自滅するだろう
- 「地理と地図の重要性」に気が付きながらも力不足で果たせない可哀そうな人たちではあるので、適切に反省した後は地理教育の対象として迎え入れてもよいだろう





# 斯学と「ポップ地政学」

- ポップ地政学人気は地理（学）への関心の高まりでもある
- 軽薄で非科学的な「地政学ブーム」はいずれしぼむ
- 地政学ブームが去った後「地理学は何もしなかったよね」と言われなかったために、今われわれは何を社会に発信するべきだろうか

# 本報告に意義があるとするれば

- 日本の「ポップ地政学」の水準の低さ（古典地政学にすら遠く及ばない）を定量的に明らかにしたこと
- 批判地政学とは別に、地理学が得意としてきた「地図」を用いて地政学ブームに言及したこと
- 「何でこんなどうしようもない水準の地図が載っている本が陸続と出版され、売れるのか」については別途検討・考察が必要

## 参考文献

高木彰彦 2017. 学界展望（政治地理）. 人文地理69：317-321.  
土佐弘之 2017. 地政学的言説のバックラッシュー「閉じた世界」における不安と欲望の表出. 現代思想45-18：60-70.  
山崎孝史 2017. 地政学の相貌についての覚書. 現代思想45-18：51-59.

秋元千明 2017. 『戦略的地政学ーランドパワーvsシーパワー』ウェッジ.  
荒巻豊志監修 2016. 『図解でよくわかる地政学のきほん』誠文堂新光社.  
板垣英憲 2016. 『『悪の地勢学』と『悪の戦争経済』でわかった日本人が背負う世界大戦重大リスク』ヒカルランド.  
黄文雄 2017. 『地政学で読み解く 没落の国・中国と韓国 繁栄の国・日本』徳間書店.  
倉戸康之 2016. 『地政学リスクー歴史をつくり相場と経済を攪乱する震源の正体』ダイヤモンド社.  
倉山満 2016. 『世界ーわかりやすい地政学の本』ヒカルランド.  
櫻井よしこ 2012. 『中国に立ち向かう覚悟ー日本の未来を拓く地政学』小学館.  
櫻井よしこ 2017. 『地政学で考える日本の未来ー中国の覇権戦略に立ち向かう』PHP文庫.  
佐藤優 2015. 『佐藤優の「地政学リスク講座2016」ー日本でテロが起きる日』時事通信社.  
佐藤優 2016. 『使える地政学ー日本の大問題を読み解く』朝日新聞社.  
佐藤優 2016. 『現代の地政学』晶文社.  
沢辺有司 2017. 『図解 いちばんやさしい地政学の本』彩図社.  
菅沼光弘 2015. 『日本人が知らない地政学が教えるこの国の針路』KKベストセラーズ.  
杉田弘毅 2017. 『「ポスト・グローバル時代」の地政学』新潮社.  
杉本嘉朗 2015. 『尖閣から日本列島へ赤い触手ー新地政学の時代』ルネッサンス・アイ.  
須藤繁 2010. 『石油地政学の新要素ー石油情勢に影響を与える諸要因』同文館.  
高橋洋一 2015. 『世界のニュースがわかる！図解地政学入門』あさ出版.  
武貞秀士 2015. 『東アジア動乱ー地政学が明かす日本の役割』角川書店.  
地政学地図研究会編 2016. 『21世紀の地政学アトラスー反グローバル時代の覇権戦争のゆくえ』小学館.  
寺島実郎 2016. 『中東・エネルギー・地政学ー全体知への体験的接近』東洋経済新報社.  
日本再建イニシアティブ編 2017. 『現代日本の地政学ー13のリスクと地経学の時代』中公新書.  
乃至政彦監修 2017. 『戦国の地政学』実業之日本社.  
兵頭二十八 2016. 『「地政学」は殺傷力のある武器である。』徳間書店.  
兵頭二十八 2017. 『日本史の謎は地政学で解ける』祥伝社.  
福富満久 2015. 『Gゼロ時代のエネルギー地政学ーシェール革命と米国の新秩序構想』岩波書店.  
藤井巖喜 2016. 『最強兵器としての地政学』ハート出版.  
藤田勉・倉持靖彦 2016. 『グローバル投資のための地政学入門』東洋経済新報社.  
船橋洋一 2016. 『21世紀 地政学入門』文春新書.  
三橋貴明監修 2017. 『今が地政学でわかる！リアルな新世界地図』メディアソフト.  
村山秀太郎監修 2016. 『国際情勢の「なぜ」に答える！地政学入門』洋泉社.  
茂木誠 2015. 『世界史で学べ！地政学』祥伝社.  
茂木誠 2016. 『学校では教えてくれない地政学の授業』PHP研究所.  
茂木誠監修 2016. 『マンガでわかる地政学』池田書店.  
茂木誠編 2017. 『図解 世界史で学べ！地政学』祥伝社.  
山内昌之・佐藤優 2015. 『第3次世界大戦の罠ー新たな国際秩序と地政学を読み解く』徳間書店.  
山内昌之・佐藤優 2016. 『新・地政学ー「第三次世界大戦」を読み解く』中央公論新社.  
山内昌之編 2017. 『中東とISの地政学ーイスラーム、アメリカ、ロシアから読む21世紀』朝日新聞社.  
渡部昇一 2016. 『世界の地政学的大転換を主導する日本』徳間書店.

## 検討した「ポップ地政学」本の一覧